

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成21年2月5日 (2009.2.5)

【公表番号】特表2008-524199(P2008-524199A)

【公表日】平成20年7月10日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2007-546218(P2007-546218)

【国際特許分類】

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 1/14 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 471/04 1 0 8 E

C 0 7 D 471/04 C S P

A 6 1 K 31/437

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 1/14

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月8日 (2008.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

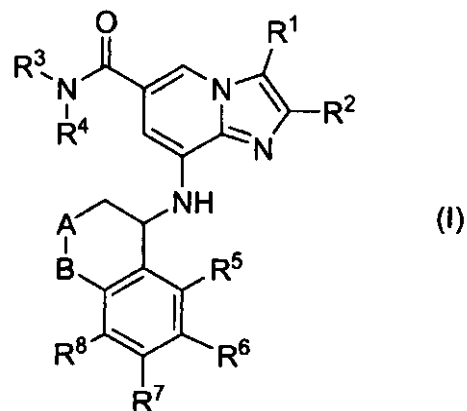
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I)

【化 1】



の化合物または薬学的に許容できるその塩〔式中

- A - B - は、- O - CH₂ - 、 - S - CH₂ - 、 - CH₂ - O - または - CH₂ - S - を表し、

R¹は、置換されていないか、あるいはヒドロキシ基、*in vivo*でヒドロキシ基に変換可能な部分およびC₁～C₆アルコキシ基からなる群から独立して選択される1～2個の置換基で置換されているC₁～C₆アルキル基を表し、

R²は、C₁～C₆アルキル基を表し、

R³は、C₁～C₆アルキル基、C₃～C₇シクロアルキル基またはC₃～C₇シクロアルキルC₁～C₆アルキル基を表し、

R⁴は、置換されていないか、あるいはハロゲン原子、ヒドロキシ基、*in vivo*でヒドロキシ基に変換可能な部分およびC₁～C₆アルコキシ基からなる群から独立して選択される1～3個の置換基で置換されているC₁～C₆アルキル基を表し、

R⁵、R⁶、R⁷およびR⁸は、独立して、水素原子、ハロゲン原子またはC₁～C₆アルキル基を表す〕。

【請求項2】

A - B - が、- O - CH₂ - 、または - CH₂ - O - であり、

R¹、R²およびR³が、独立して、C₁～C₆アルキル基であり、

R⁴が、置換されていないか、あるいはヒドロキシ基およびC₁～C₆アルコキシ基からなる群から選択される1個の置換基で置換されているC₁～C₆アルキル基であり、

R⁵が、水素原子、フッ素原子またはC₁～C₆アルキル基であり、

R⁷が、水素原子、ハロゲン原子またはC₁～C₆アルキル基であり、

R⁶およびR⁸が、独立して、水素原子、ハロゲン原子またはC₁～C₆アルキル基である請求項1に記載の化合物または薬学的に許容できるその塩。

【請求項3】

- A - B - が、- CH₂ - O - であり、

R¹、R²およびR³が、各々、メチル基であり、

R⁴が、置換されていないか、あるいはヒドロキシ基で置換されているC₁～C₂アルキル基であり、

R⁵およびR⁷が、独立して、水素原子またはメチル基であり、

R⁶およびR⁸が、各々、水素原子である請求項1に記載の化合物または薬学的に許容できるその塩。

【請求項4】

(-) - 8 - (3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イルアミノ) - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - (3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イルアミノ) - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - (3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イルアミノ) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチル - 8 - [(5 - メチル - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] イミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(7 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(7 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(7 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピ

リジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(5 , 7 - ジフルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(5 , 7 - ジフルオロ - 3 , - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(5 , 7 - ジフルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(5 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(5 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(5 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(5 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(6 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(6 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - 8 - [(8 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - 8 - [(8 - フルオロ - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] - N , N , 2 , 3 - テトラメチルイミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチル - 8 - [(7 - メチル - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] イミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(+) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 , 3 - トリメチル - 8 - [(7 - メチル - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] イミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ;

(-) - N , N , 2 , 3 - テトラメチル - 8 - [(5 - メチル - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] イミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド ; および

(+) - N , N , 2 , 3 - テトラメチル - 8 - [(5 - メチル - 3 , 4 - ジヒドロ - 2 H - クロメン - 4 - イル) アミノ] イミダゾ [1 , 2 - a] ピリジン - 6 - カルボキサミド から選択される請求項 1 に記載の化合物または薬学的に許容できるその塩。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物または薬学的に許容できるその塩、および薬学的に許容できる担体を含む医薬組成物。

【請求項 6】

他の１種または複数の薬理学的に活性な薬剤をさらに含む請求項５に記載の医薬組成物。

【請求項７】

請求項１～４のいずれか一項に記載の式（Ⅰ）の化合物または薬学的に許容できるその塩を含む、ヒトを含む哺乳動物対象において、アシッドポンプ阻害活性によって仲介される状態を治療するための医薬。

【請求項８】

前記状態が、胃腸疾患、胃食道疾患、胃食道逆流疾患（GERD）、消化性潰瘍、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、NSAID誘発性潰瘍、胃炎、ヘリコバクターピロリの感染、消化不良、機能性消化不良、ゾリンジャー - エリソン症候群、非びらん性逆流疾患（NERD）、内臓痛、胸やけ、悪心、食道炎、嚥下障害、唾液分泌過多、気道障害または喘息である請求項７に記載の医薬。